



い どう じ どう かん
移動児童館

2024



みえこどもの城では、児童館のない地域や放課後児童クラブ、子育て支援のイベント等に出向き、工作やあそびを届けています。

また、県内の児童館とは「ネットワーク強化事業」としていっしょに遊びの指導にあたっています。さらに、こどもの城の「カプラ」の貸し出しも行っています。

そして、プロ講師による出前講座と、みえこどもの城ボランティアプログラムもあります！
ますますおもしろい移動児童館をぜひ楽しみください。

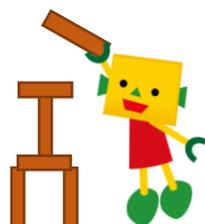
移動児童館のメニュー

① 工作あそび



定員 30人くらい

② カプラあそび



定員 50人くらい

③ プロ講師による出前講座

おちゃわんづくり (有料)

陶芸家 村上光男先生

定員 一度に10~20人



④ こどもの城

出前ボランティア

- ・ テーブルマジック
- ・ ディアボロ、皿回し

定員 15人くらい

【受付開始日】※電話にてお申込みください。

4月10日(水) AM10:00から

実施期間は

6月1日(土)~R7年3月30日(日)まで
(みえこどもの城休館日を除く)

2023年度の移動児童館の活用実績

参加者数 約38,000人

サテライトいなべ・サテライトくまのを含む

(内訳) 放課後子どもクラブ関係	44団体
県内児童館関係	16団体
地域協創ネットワーク	38団体
(その他カプラ貸出)	60団体



問合せ先

公益財団法人三重こどもわかもの育成財団
三重県立みえこどもの城

TEL 0598-23-7735 FAX 0598-23-7792
ホームページ <https://www.mie-cc.or.jp/map/>



提供する遊びの内容



みえこども城スタッフによるあそび（90分以内）無料

① 工 作（30人まで）

30人以上の工作には「ミラクルキューブ」「CDごま」「紙皿ひこうき」「糸版画」があります。

新 ゆらりモビール



ストローと糸でつりあいをとってフワフワゆれる、モビールの作り方の基本を楽しみましょう。

光のチューブ



万華鏡とはひと味ちがう、つつの内側を鏡にして見ると、不思議な模様が出てきます。

新 コロコロサイコロキューブ



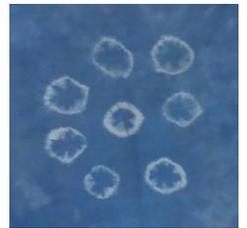
4つのキューブを組み合わせて6つの面が出来上がる。いろいろな表情をつけて遊びましょう。

新 ぐるぐるまきまき



黒のコースターにぐるぐる糸をまいていくと、自分だけのものができます。

しほり染め（9月から12月）



ハンカチ大の布にビー玉を包んだり、輪ゴムでしばったりして藍に浸けて染めます。世界に一つの布が出来上がり。

② カプラあそび

こどもの城にあるカプラを持ってうかがいます。カプラブロックはひとりでもなかまとても創造的にあそべる活動です。



「KAPLA®ブロック」は、「ワンサイズの板」を積み重ねるだけで、建物や乗り物、動物まで作れるフランス生まれの木製ブロックです。考案者トム・ブリュージェンの15年に及ぶ試作研究から生まれました。カプラジャパンHPより抜粋

③ プロ講師による出前講座

（※有料・地域や人数、実施時期・地域等に制限有り）

陶芸教室 **つかえるものづくり**「自分のおちゃわん」 講師：村上 光男先生(光和窯)

材料費：700円（一人あたり）
定 員：10～20人
実施可能地域：鳥羽～津（※申し込みは6月末まで）

※材料費(人数分)+講師料(10,000円)と交通費(津市内で4,000円ほど)が必要です。

*子どもたちからは、「土をこねてつくるの楽しい」「自分のおちゃわんでごはんをたべたよ」などよこびの感想がとどいています。



④ みえこどもの城 出前ボランティア

みえこどもの城のボランティアさんと楽しもう！

いずれも15人ぐらいまで

講師料・交通費はいりません。



野田おじさんのテーブルマジック

目の前で不思議なことがおきます。こどもたちがビックリ。



岩崎さんのディアボロ・さらまわし

岩崎さんの技を見たくてこどもの城に来るともだちもいます。道具などは城から持っていきます。7月後半から8月上旬は行けません。体育館など広く、高さのある場所です。